



小林多喜二墓前祭であいさつする荻野富士夫氏（小樽市で2月20日）

国会請願の成功をめざし 署名の自主目標達成へ全力を

No. 549
治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
編集発行人 田中幹夫

〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4
平和と労働センター・全労連会館
電話 03(5842)6461
FAX 03(5842)6462
E-mail chian@bz03.plala.or.jp
頒価 50円

主な記事

- 中央常任理事会開く、国会請願成功へ………
- 私も一言／多くの人に伝えたい・ワタナベ コウ ……… 3
- 抵抗の群像／釧路出身の労働者「煙突男」田辺潔 ……… 5
- 頸彰碑／横村浩生誕の地にプレート建立………… 6
- 同盟文芸／短歌・俳句・川柳 ……… 7

署名の遅れ取り戻そう 2月中央常任理事会開く

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟は中央常任理事会を2月13日、東京都内の全労連会館で開きました。20年代に入つて初めての常任理事会では、国会請願署名の遅れを取り戻して、前年を大きく前進させるために5月14日までの3カ月間に全力投球することを意思統一しました。

増本一彦中央本部会長のあいさつ、田中幹夫事務局長の報告と提案、榎本よう子事務局次長の財政報告を受けて20人が発言。田中事務局長がまとめを行いました。



増本一彦会
長は、「治安維
持法体制の總
決算」をめざす

遺産として後世に伝えていくことは、安倍政権との闘いでも、同盟の前進にとっても重要な活動です。一つ目は、先達たちの闘いと抵抗の歴史を同盟運動の確信にすること。そのために学習し、「さらに行動する同盟」をめざして会員拡大を進めることです。

(2ページへつづく)

いよいよ突入した。これから10年間は1年1年の活動が大切だと指摘。1920年代の治安維持法体制にたいする闘いと抵抗の歴史を記憶。

国会請願 5月14日(木)

衆議院第一議員会館大会議室
開会午前11時



（2ページからつづく）
遅れを取り戻すために県本部・支部が、各団体への要請を具体化し、団体と個人署名用紙を持って訪問するよう強く訴えました。

会員は2月1日現在、1万6517人。2万人達成には、前大会をめざして取り組んだ教訓によく学んで、県や支部で自主目標をやり切る期限を明確にすること、DVD「種まく人びと」の上映会を

2016年から「赤旗」を読むようになって初めて治安維持法犠牲者国賠同盟を知りました。

戦前の治安維持法犠牲者はもちろん、軍機保護法、陸軍刑法、海軍刑機関紙「不屈」など悪法で弾圧された人たちへ謝罪や賠償を国に求めるのは当然です。

拙著『ワタナベ・コウの日』を読むようになって初めて治安維持法犠牲者がいたことを伝えることがあります。

（漫画家）

2016年から「赤旗」の要求だけでなく、犠牲者や被弾圧者が日本をつくった原動力になつたことを顕彰し、その人たちのすぐれた業績を明らかにすることでもあるという話に感銘を受けました。その意味で、

女性にも治安維持法犠牲者がいたことを

進が日本国民一丸でなかつたことがよくわかり、

侵略戦争の推進が日本国民一

（4ページへつづく）

私も一言

（2ページからつづく）
遅れを取り戻すために県本部・

支部が、各団体への要請を具体化し、団体と個人署名用紙を持って訪問するよう強く訴えました。

会員は2月1日現在、1万6517人。2万人達成には、前大会をめざして取り組んだ教訓によく学んで、県や支部で自主目標をやり切る期限を明確にすること、DVD「種まく人びと」の上映会を

2016年から「赤旗」を読むようになって初めて治安維持法犠牲者国賠同盟を知りました。

（漫画家）

2016年から「赤旗」の要求だけでなく、犠牲者や被弾圧者が日本をつくった原動力になつたことを顕彰し、その人たちのすぐれた業績を明らかにすることでもあるという話に感銘を受けました。その意味で、

女性にも治安維持法犠牲者がいたことを

進が日本国民一丸でなかつたことがよくわかり、

侵略戦争の推進が日本国民一

（4ページへつづく）

（2ページからつづく）
遅れを取り戻すために県本部・

支部が、各団体への要請を具体化し、団体と個人署名用紙を持って訪問するよう強く訴えました。

会員は2月1日現在、1万6517人。2万人達成には、前大会をめざして取り組んだ教訓によく学んで、県や支部で自主目標をやり切る期限を明確にすること、DVD「種まく人びと」の上映会を

2016年から「赤旗」を読むようになって初めて治安維持法犠牲者国賠同盟を知りました。

（漫画家）

2016年から「赤旗」の要求だけでなく、犠牲者や被弾圧者が日本をつくった原動力になつたことを顕彰し、その人たちのすぐれた業績を明らかにすることでもあるという話に感銘を受けました。その意味で、

女性にも治安維持法犠牲者がいたことを

進が日本国民一丸でなかつたことがよくわかり、

侵略戦争の推進が日本国民一

（4ページへつづく）

（1ページからのつづき）

二つ目は、9条を軸とする憲法改悪を阻止するため、さらに知と力を強めることです。とくに「市民と野党の共同」を前進させ、

また小選挙区の野党議員への働きかけを強めて、国会請願の紹介

議員は150人をめざし、1人あたり2000、3000筆の署名

を託せるようにすることです。

三つ目は来たるべき衆院選挙に

総力あげて闘い、「市民と野党の共同」を強め、野党連合

政権の実現という歴史的な闘いに貢献することです。

（中）



「治安維持法犠牲者にたいする国謝罪と賠償措置」を実現する歴史的大事業を果たすのにふさわしい組織的・知的的力量を充実・発展させる必要があります。

そのためには20年代の早い時期に数万の会員をめざし、当面2万人の同盟建設を急ぐことです。

「小選挙区での野党統一候補の勝利」はもちろん、比例区では「治安維持法体制下で生命を賭して平和と民主主義のために闘つた歴史を持つ政党」の議席数の増大に全力で奮闘することです。

四つ目は、これらの活動を支える財政の確立、とくに会費の100%納入を当年度の早めから取り組むことです。年末カンパや物品販売を積極的に進めるなど、さらに努力することです。

みなさんの英知を結集した熱心なご討議をお願いします。

田中幹夫事務局長は、まず「安倍九条改憲NO! 改憲発議に対する全国緊急署名」、全国市民アクション「3の日行動」成功、

（2ページからつづく）
（中）

（2ページからつづく）
（中）

（2ページからつづく）
（中）



総選挙勝利を

めざして小選挙区での市民と野党の共同

を強め、国会を

（中）



「閣議決定」は、法的効力はない、あくまで内閣の意思決定。内閣は「憲法を

（中）



（了後）報告会を開き提案されたのが横村浩生誕碑建設です。

度重なる拷問・獄中生活により体を壊し、38年9月3日に入院先で死去、享年26歳でした。

は、まさに和をもつてることなんやで。大事な事やから誇りをもつてやんなされ』と励まされたのを思い出こした」と発言。また、ある男性は、あの弾圧の嵐が吹きすさぶ時代、反戦平和を貫いて活動した人々がいた史実に驚くとともに深く感動した。私たちが先人より受け継いだ松明を次世代へ手渡さなければならぬと痛感した」と語っていました。後日、嬉しい

きました。事実を見つめることができます。大事だと思います。現在、教員いじめはひどすぎます。非常勤教員が長時間労働を強いられています。以前は、子どもとドッヂボールをやれましたが、いまは子どもと先生が遊んでいるところを見ることができるない状態です。同盟奈良支部ができてありがとうございます。

（『不屈』奈良版2020年1月

楳村浩の生誕地に

頭彰碑
探訪

プレートを設置

2018年横村浩没後30周年に

渡る韓国との交流が行われました。

「種まく人びと」上映会で1人入会
小豆島の治安維持法機性者国家
賠償要求同盟は2月18日、森下加
代子さん宅において、DVD「種
まく人びと」観る会を開く

ことに元校長の参加者が快く同盟に入会しました。私たちは、先人の苦闘の結晶である憲法擁護の行動の促進を再確認しました。

1989年5月8日第三種郵便物認可

北見支部は、3年前から有権者の推進には役員会、幹事会が意思統一すること。月1回の支部ニュースは状況を伝え、それぞれの同盟員の署名活動の経験をつたえるなど同盟員の気持ちにあうように工夫している。その結果、今まで署名を集めた人が2割強から、この3年間の取り組みで会員の5割を超えるようになった。また、北見は3市12町で広く交通費など活動にはお金がかかるので財政活動を強固にすることが必要。年度当初から会費を集めることで同盟活動も保障される。そのことは支部の都道府県本部も中央もおなじである

1月到達は、昨年同月比160
0筆後退。この後退を克服するた
め、団体への再訪問をよびかけ、
世田谷支部が再訪問。9団体のう
ち、3団体から475筆を集めて
います。6団体がこれから取り
組んでいない団体も、まだ間に合
うので再度要請。この教訓から学
ぶ。会員拡大は大会後86人増で1
190人の到達。拡大の50%は學
習会、顕彰会などで拡大していま
す。43回大会までに1300人達
成を目指します。

◎山形県、瀬野幸男さん

人口比の1%の署名を集める。
昨年は選挙などの疲れで、力が出
ない状況。スイッチの入れなおし。
会長を先頭に立て直し9条改憲全

【発言者と発言内容】（敬称略）

○宮田汎（北海道）西田信春の本を普及したい○西田清（滋賀）西田信春の本を「革命家の西田信春に学ぼう」と訴えながら共産党、民主団体の方に普及している○鎌田哲成（青森）あと11人で目標達成。最後まで着実に目標達成のため頑張る○小池莊市（顧問）同盟運動に引退はない○田中和夫（香川）「種まく人びと」の上映会を具体化したい。犠牲者の息子さんである会長が先頭に立つて頑張っている○岩下美佐子（国際部）治安維持法犠牲者の状況を外国语に翻訳して10月にロビー活動する○

伊藤千代子の映画化普及と合わせて秋には女性部を結成したい○藤田廣登（顧問）西田信春の出版について。伊藤千代子の映画化を進めている○中嶋育雄（東京）会員拡大、大会以降86人増やす○瀬野幸男（山形）人口比の1%の署名集める○牛山靖夫（岩手）犠牲者の数字や区分を正確に○森岡幸一（高知）署名は幹事が目標を貫徹する○塩田一行（大阪）2月1日会員を増やして2000人を回復。2月～4月に署名と仲間増やしの推進月間を設定し目標を達成したい○山崎雅子（神奈川）会員拡大は、自分の身近なところから。○吉田万三（東京）青年部主催のイベントを今年の秋に計画している。

東京杉並・中野・渋谷

第32回多喜一祭に450人

小林多喜一(没後87年、第32回多喜一祭が、2月16日中野ゼロ小ホールで開かれ、450人が参加。

「蟹工船」の朗読、雨宮処凜さん、原田あきら都議がインタビュー、右翼活動で批判するため憲法前文

を読み感動、右翼から抜け「蟹工船」との出会いなどを語り、参加者に感動をえたえました。市田忠義共産党副委員長は、多喜一の死を知った志賀直哉の「彼らの意図もものになるなら」との日記を紹介、その意図は、憲法に生かされ世界の公理になつた。

**「さらに行動する」同盟を支えるために、会費100%納入など財政力強化にご協力ください！**

会計年度末(3月31日)を控えて、19年度分までの会費・年末募金・「不届」新年名刺広告代金・

出版物代金などの100%納入に全力をあげましょう。全ての県で前年度を上回る前進を！

子さんは、犠牲者でもある父菊池邦作さんの聞い・伊勢崎、「多喜二奪還事件」、父の日記から「拷問」実態、戦後の聞いを話し、バトンの継承、野党連合政権を目指しました。

岡山県が講演会と集会で**275筆集める**

岡山県は2月9日に藤田廣登さんを招いて「伊藤千代子と小林多喜二一代が結んだ青春」の講演会を開き、会場いっぱいの60人の参加で盛況でした。講演と「時代

を擊て！多喜二」も大変、好評で映画製作の募金も集まりました。

この日に署名が、61筆あつまりました。1日は「沖縄と岡山」講演会に参加。沖縄の加藤裕弁護士の講演で100筆を超える署名。11

日には「平和フェスター」集いで署名行動をして21筆。会員訪問な

事務局日誌

本紙2月号の7ページ《本の紹介》の「特攻」を「特高」、「信治」を「信春」に訂正します。

2月24日	北信越ブロック協議会	2月4日	前会計監事吉田忠文氏
2月16日	二祭	2月7日	通夜
2月14日	拡大女性部会	2月13日	会長・事務局会議
2月12日	中央本部三役会議	2月11日	中央常任理事会

2019年秋季号

『治安維持法と現代』

好評発売中

治安維持法と現代を結ぶ運動理論誌

【主な内容】 「朝鮮三・一独立運動100周年・日本で隠された朝鮮侵略の歴史」=中塚明、「参院選後の憲法をめぐる情勢」=金子勝、「今日の日米同盟についての考察」=小泉親司、「時代を切り拓いてきた女性たちのバトンを引き継ぎ」=広井暢子、「ゾルゲ事件はどのように裁かれたか」=荻野富士夫、「治維法と近藤忠義さん」=塩谷郁夫、「ドイツ国家に抵抗した軍人の名誉回復によせて」=児玉健次。「治維法下の津田楓風と画『犠牲者』」=小木宏、「北海道・「生活図画事件」調査ノート」=川嶋均、「禁演落語と国策落語」=柏木新《文学エッセイ》「加藤周一誕生100周年に寄せて」=北村隆志、「『生きてゐる兵隊』を読む娘さん」=古澤夕起子《抵抗の群像》「国内最高齢犠牲者・小林末夫さんに聞く」、「秋田県の俳句弾圧『蠍(さそり)座』事件」、樺太『戦旗』事件読者会弾圧事件ほか。

A5判 定価1000円 申し込みは、中央本部 各都道府県本部へ

